

2019年9月3日
日本生命保険相互会社

国内株式議決権行使結果の開示について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、2019年4月から6月の期間に開催された株主総会の個別議案ごとの議決権行使結果を開示（以下「個別開示」）しましたのでお知らせします。

[議決権行使結果（2019年4月～6月株主総会）]

URL https://www.nissay.co.jp/kaisha/otsutaeshitai/shisan_unyou/ssc/pdf/kekka2019.pdf

なお、今後の個別開示スケジュールについては、四半期毎の開示*を予定しています。

※4～6月株主総会は8～9月頃、7～9月株主総会は11～12月頃、10～12月株主総会は2～3月頃、1～3月株主総会は5～6月頃の開示を予定

また、9月下旬には、当社のスチュワードシップ活動をまとめたスチュワードシップ活動報告書を公表する予定です。

当社のスチュワードシップ活動では従来、投資先企業の中長期的な企業価値向上に繋がる対話の実施を重視しており、議決権行使の賛否判断を行う際にも、画一的に判断するのではなく、対話を通じて把握した個別企業の状況や、改善に向けた取組状況等を踏まえ、きめ細かく判断しています。

こうした当社の取組や考え方をご理解いただくため、個別開示においては賛否判断理由の開示に加え、「反対事例の解説」も開示しましたので、あわせてご覧ください。

[反対事例の解説]

URL https://www.nissay.co.jp/kaisha/otsutaeshitai/shisan_unyou/ssc/pdf/kaisetsu2019.pdf

当社は、責任ある機関投資家として、今後も企業の持続的な成長をサポートし、日本経済・社会の健全な発展に資する投資を心掛けてまいります。

以上